

この人



浜松商高卒業後、東京の水産会社で修業した。二十歳でウナギ・水産物卸問屋「海老仙」(浜松市西区雄踏町)に入社

し、現在専務を務めている。中小企業地域資源活用促進法に基づいた事業計画の第一号認定を受け、浜名湖ウナギを使ったペットフード開発を始めた。同町出身。四十八歳。――開発の経緯を教えてください。

浜名湖ウナギの ペットフード開発担当

加茂仙一郎さん (浜松市西区)

て食用にするが捨ててしまいう物もある。自宅で飼っている八匹の犬を見て、ウナギは人間だけでなく犬の健康増進にも役立つはずだと思い付き、開発に着手した」

――課題は何ですか。

「健康増進に役立つ高級ペットフードにしたいが、今のところ裏付けるデータがない。大学や研究機関と連携し、効果効能を実証したい。犬の味覚を見極めるのも大切」

――浜名湖ウナギの現状は。

「養殖で使う重油の値上がりなど極めて厳しい。生産者が減っている。ペットフードで新たな魅力を発信したい」

◇
家族七人中六人が浜松商高出身。中学生の娘にも同校進学を期待。